

令和6年度～令和8年度中期事業計画

群馬県信用保証協会は、公的な保証機関として、関係機関と緊密に連携し、信用保証制度の適切な運用に努めるとともに、コンプライアンスを徹底した公正で効率的な事務運営により、「顔の見える、信頼される保証協会」の実現を目指します。

令和6年度から令和8年度までの3か年間においては、次に掲げる事項に取り組んでまいります。

重点項目

1 経営支援の強化

- ・地域金融機関、産業支援機関、経済団体等との連携を深め、中小企業の経営改善・事業再生等に係る支援をより一層強化します。
- ・経営支援の効果検証の目標値を設定し、より効果的な経営支援手法を確立します。

(注) 効果検証の指標及び目標値は下段に記載

2 経営者保証改革の推進

- ・中小企業の資金繰り支援に万全を期すとともに、国策定の「経営者保証改革プログラム」を踏まえ、経営者保証に依存しない融資慣行の確立に向けて制度の周知と適切な運用を行います。

3 業務運営の効率化

- ・デジタル技術を活用し、効率的な事務処理を推進します。
- ・文書管理システムを早期導入し、電子受付システムの運用等で利便性を高めます。

4 経営基盤の安定強化

- ・コンプライアンスを徹底し、反社会的勢力排除・不正利用防止の強化を図ります。
- ・さまざまな災害を想定した訓練の拡充と計画の見直し等により、事業継続計画（BCP）の実効性を高めます。

5 組織・人材の活性化

- ・ニーズの高まっている経営支援や検査・コンプライアンス部門の組織体制を見直し、強化します。
- ・デジタル化対応人材の計画的な育成と、外部派遣研修・企業訪問研修等の拡充により職員の資質向上を図ります。
- ・「顔の見える、信頼される保証協会」を実現するため、積極的な広報活動・採用活動を行います。

（注）経営支援の効果検証の指標及び目標値は以下のとおり。

①返済緩和先に対する経営支援効果の検証

（経営支援後の返済緩和率や代位弁済率を集計し、経営支援を行っていない中小企業との実績比較を行う。）

支援後1年目における返済緩和率	経営支援未実施先と比較して▲20.0ポイント以上の効果を目指す。
支援後3年目における代位弁済率	経営支援未実施先と比較して▲3.0ポイント以上の効果を目指す。

②経営支援に対する中小企業の満足度の検証

（経営支援対象者にアンケートを実施し、ネットプロモータースコア方式（以下「NPS」という。）による評価を集計する。）

外部専門家派遣事業利用者におけるNPS	スコア40.0以上を目指す。
---------------------	----------------

※NPSとは…0～10の11段階評価で、9と10を推奨者とし、0～6を批判者としたときの差をスコア化したもの。